

[成果情報名]イチゴ「ゆめのか」における年内収量増収に効果的な暗黒低温処理開始時期

[要約]イチゴ「ゆめのか」における暗黒低温処理の効果は、8月6半旬の処理開始で早進効果が安定し、年内収量が向上する。8月5日頃から処理を開始すると定植後の出蕾、開花、収穫開始にばらつきが生じ、年内収量は低下する。

[キーワード]イチゴ、ゆめのか、暗黒低温処理

[担当]長崎県農林技術開発センター・農産園芸研究部門・野菜研究室

[連絡先](代表) 0957-26-3330

[区分]野菜

[分類]普及

[作成年度]2014年度

---

### [背景・ねらい]

長崎県の主要園芸品目であるイチゴは、「さちのか」から多収性の「ゆめのか」への転換を図っている。「ゆめのか」は収量性に優れるが、頂花房の花芽分化が「さちのか」以上に遅く、年内収量確保が難しいため、8月下旬処理開始の暗黒低温処理により頂花房の安定した花芽促進効果が得られることを明らかにし(2012 成果情報)、県内の主要な作型として普及している。

今後は栽培面積拡大が予想されるが、作型の分散による安定生産技術の構築が必要となる。そこで「ゆめのか」における暗黒低温処理開始日の違いが頂花房の花芽分化及び出蕾、開花、年内収量に与える影響を明らかにする。

### [成果の内容・特徴]

1. 頂花房の花芽分化は、処理開始時期が遅いほど短期間で進む傾向がある(図1)。
2. 8月5日から暗黒低温処理を開始すると処理開始から22日頃に平均の花芽分化指数は1.5に達するが、定植後の出蕾、開花、収穫開始日にばらつきが生じ、年内収量は無処理より減収する傾向となる(図1、表1)。
3. 処理の効果は年次差があり、8月26日処理開始が、収穫開始が安定して早進し、年内収量の増収効果も安定して高い(表1)。

### [成果の活用面・留意点]

1. 「ゆめのか」における暗黒低温処理開始時期の目安として活用できる。
2. 2013年、2014年は、普通ポット育苗の花芽分化が平年より、3~5日早い条件での試験結果である。
3. 暗黒低温処理は冷蔵施設の温度を15℃、湿度を80%に設定し、処理した結果である。
4. 暗黒低温処理は処理中に鉢土が乾燥すると効果が不安定になる傾向があるため、処理前には十分に培土の土壌水分を保持しておく。

[具体的データ]

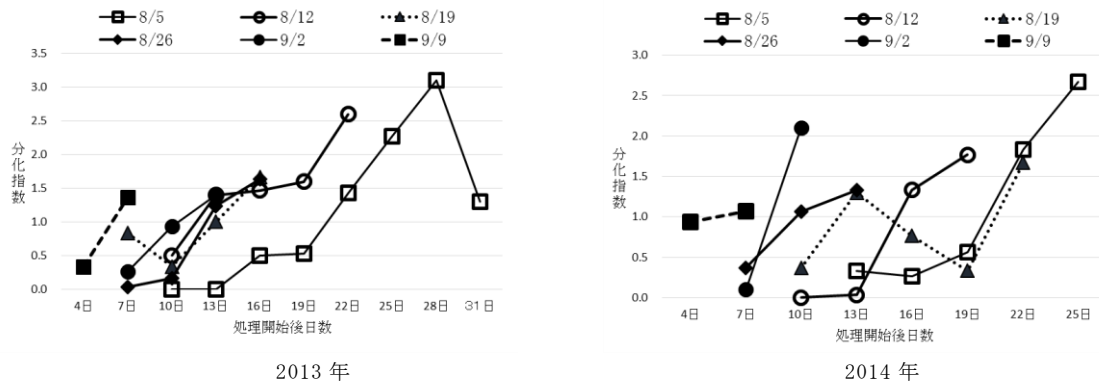


図1 イチゴ「ゆめのか」における暗黒低温処理開始日の違いによる花芽分化の推移

表1 イチゴ「ゆめのか」における暗黒低温処理開始日の違いによる定植日及び出蕾日、開花日、収穫開始日、年内収量

試験年次	処理開始日	定植日	出蕾日	開花日	収穫開始日	年内収量 kg/a
2013年	8/5	9/6	10/24±13	11/6±15	12/16±20	91(83)
	8/12	9/6	9/30±1	10/8±1	11/6±2	176(160)
	8/19	9/6	10/1±1	10/10±1	11/9±2	180(164)
	8/26	9/12	10/10±2	10/20±2	11/23±4	121(110)
	9/2	9/16	10/15±4	10/27±5	12/5±7	94(85)
	9/9	9/17	10/13±1	10/24±1	12/2±2	109(99)
	無処理	9/16	10/29±1	10/29±1	12/8±2	110(100)
2014年	8/5	9/1	11/1±9	11/17±10	12/28±12	32(44)
	8/12	9/1	10/12±8	10/26±9	11/30±13	76(106)
	8/19	9/11	10/13±6	10/26±6	11/23±7	85(118)
	8/26	9/10	10/11±3	10/23±4	11/23±6	106(147)
	9/2	9/13	10/13±2	10/25±2	11/27±4	87(121)
	9/9	9/17	10/17±2	10/28±1	12/4±2	71(99)
	無処理	9/16	10/16±1	10/30±1	12/7±3	72(100)

※±は95%信頼区間の幅、( )内数字は各年の無処理比率(%)

○耕種概要

(2013年)

育苗－高設雨除け育苗、2013年6月10日ランナー切り離し、施肥量N-200mg/株

本圃－長崎県型高設栽培、施肥量N-16.6kg/10a

(2014年)

育苗－高設雨除け育苗、2014年6月10日ランナー切り離し、施肥量N-200mg/株

本圃－長崎県型高設栽培、施肥量N-16.6kg/10a

[その他]

研究課題名：イチゴ次期有望品種「ゆめのか」の安定生産技術の確立

予算区分：県単

研究期間：2013～2015年度

研究担当者：前田 衡